



第26回 札幌冬季がんセミナー

いまがんを考える2012

—最先端のがん医療をめざして—



日時 平成24年2月11日(土)、12日(日)

会場 ロイトン札幌 札幌市中央区北1条西11丁目
tel : 011-271-2711

・・・2012年2月11日(土)・・・

・・・2012年2月12日(日)・・・

13:30～ 開会挨拶 小林 博(公益財団法人札幌がんセミナー理事長)
代表世話人挨拶 福田 諭(北海道大学病院病院長)

Session I 最先端のがん医療 I

13:40～ 肺がん分子標的治療の最先端 個別化医療に向けて—
演者 中川 和彦(近畿大学医学部内科学講座腫瘍内科部門教授)
座長 秋田 弘俊(北海道大学大学院医学研究科腫瘍内科学分野教授)

14:05～ 質疑

14:20～ がん治療・予防のパラダイムシフトに向かって—免疫を中心に
演者 佐藤 昇志(札幌医科大学医学部病理学第一講座教授)
座長 高後 裕(旭川医科大学医学部内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野教授)

14:45～ 質疑

15:00～ 切除不能肺癌に対する化学療法
演者 柳本 泰明(関西医科大学附属枚方病院・消化器外科助教)
座長 平田 公一(札幌医科大学医学部外科学第一講座教授)

15:25～ 質疑

15:40～ コーヒーブレイク

16:00～ 最先端研究開発プログラムによる分子追跡放射線治療装置の開発
演者 白土 博樹(北海道大学大学院医学研究科放射線医学分野教授)
座長 晴山 雅人(札幌医科大学医学部放射線医学講座教授)

16:25～ 質疑

16:40～ 大腸癌に対する内視鏡診断・治療の新展開
演者 藤谷 幹浩(旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野教授)
座長 加藤 淳二(札幌医科大学医学部内科学第四講座教授)

17:05～ 質疑

特別講演

17:20～ Robotic Thyroid Surgery
演者 Tae Kyung
(Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, College of Medicine, Hanyang University, Seoul, Korea)
座長 福田 諭(北海道大学病院病院長)

18:00～ 懇親会

Session II 最先端のがん医療 II

9:20～ 北海道のがん対策 今後の展望
演者 遠藤 憲治(北海道保健福祉部健康安全局長)
座長 西尾 正道(独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター院長)

9:40～ 質疑

9:50～ パパやママががんになったら～子育て世代のがん医療のQOLを考える～
演者 藤井あけみ(北海道大学病院腫瘍センター助教 チャイルド・ライフ・スペシャリスト)
座長 磯部 宏(KKR札幌医療センター腫瘍センター長)

10:10～ 質疑

10:20～ EBMに基づいたリンパ浮腫治療:
Complex Decongestive Physiotherapy, Phase1短縮化の試み
演者 山本 律(医療法人社団リズム産婦人科クリニック理事長)
座長 櫻木 範明(北海道大学大学院医学研究科生殖・発達医学講座生殖内分泌・腫瘍学分野教授)

10:40～ 質疑

10:50～ がん臨床試験デザインの新しい展開
演者 大橋 靖雄(東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻生物統計学分野教授)
座長 森 満(札幌医科大学医学部公衆衛生学講座教授)

11:15～ 質疑

特別講演

11:30～ 低侵襲・個別化消化器がん治療の展開
演者 北島 政樹(国際医療福祉大学学長)
座長 細川 正夫(社会医療法人恵佑会札幌病院理事長)

12:10～ 閉会挨拶
秋田 弘俊(北海道大学大学院医学研究科腫瘍内科学分野教授)